

肘歴通信 第廿四號



番外・田中精肉店

「昔にあった商店」のこと(其之弐)

(今回も敬称は省略しております。ご容赦ください)

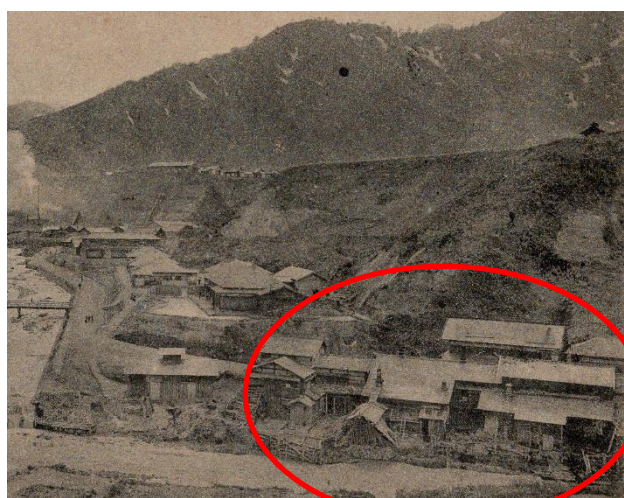
～現今の医、和田一郎氏は疵湯の隣家にありて、
病者の診察を行い、薬を投ずるを以って、懇切を極め
当温泉場の医師として、すこぶる好評なり～

やくや ・ 役屋商店

時期：大正時代

場所：金山地区

取扱：鮮魚・海鮮品

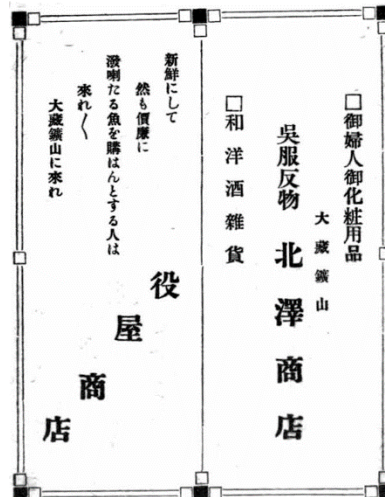


・ 北澤商店

時期：大正時代

場所：金山地区

取扱：和洋服・雑貨・飲食料品



・ 杏華堂和田醫院(肘折医院)

時期：明治時代～昭和極初期

場所：高美屋 1 階(現・カネヤマ商店)

取扱：内科・総合診療



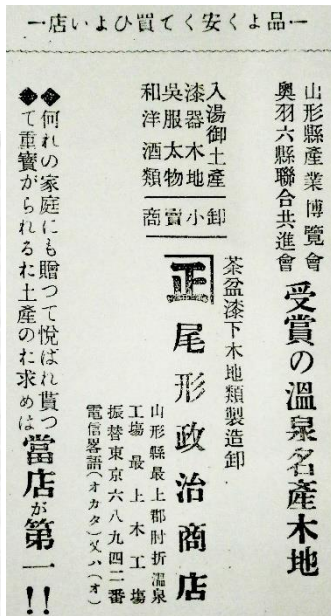
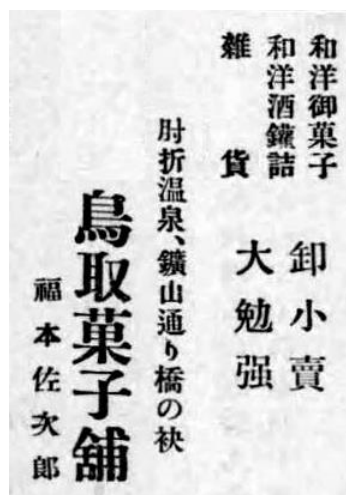
1枚目の続き→

・鳥取菓子本舗(後の福本屋)

時期：明治末～平成時代

場所：金山橋袂(たてば周辺?)

取扱：工芸品・雑貨



・尾形政治商店

時期：明治末～昭和戦後

場所：長南精肉店・佐々木商店

取扱：缶詰・雑貨

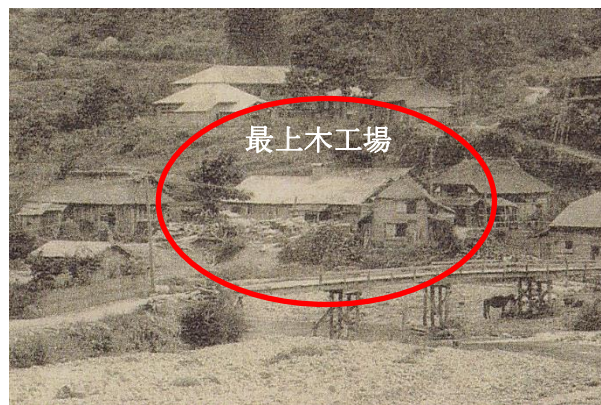


・最上木工場

時期：大正時代

場所：下地区(現・笹原さん～中島さん付近)

取扱：木地挽物工場



・八鍬製椀工場

時期：大正時代

場所：湯殿山碑隣(現・八鍬博幸さん宅)

取扱：水車式木地工場



どなたか寒河江衣料店の写真をお持ちでないでしょうか？

肘折歴史研究会